

令和 7 年 2 月 定例教育委員会

日 時 令和 7 年 2 月 2 5 日（火） 1 4 時 0 0 分～

場 所 市役所 1 1 階 会議室 1

出席者

（教育委員）

陣内教育長、松野教育長職務代理者 古賀委員 中村委員 西沢委員

（事務局）

大藤教育総務部長 富野学校教育部長 鳩山学校教育部次長兼学校教育課長 木下学校教育部次長 溝口総務課長 田村社会教育課長 藤原学校保健課長 高橋教育センター所長 峰松総務課長補佐兼庶務係長 船本社会教育課長補佐

欠席者 なし

傍聴者 なし

内 容

（1）教育長報告

（2）令和 6 年 1 2 月分 議事録確認

（3）議 題

- ① 第四次佐世保市子ども読書プランの件（社会教育課）
- ② 佐世保市学校運営協議会規則の一部改正の件（学校教育課）

（4）協議事項

なし

（5）報告事項

- ① 佐世保市通学区域審議会の答申について（学校教育課）
- ② 令和 7 年度使用学校体育実技教材用図書（副読本）の選定について（学校保健課）
- ③ 令和 6 年度研修概要報告について（教育センター）

（6）その他

- ① 次回開催予定について

◆教育長報告

○1月28日、29日 令和6年度第4回長崎県都市教育長会

○1月30日、31日 九州都市教育長会

○2月1日 福井洞窟特別史跡指定記念イベント
社会教育フォーラム

(1) 教育長報告・議事録確認

【陣内教育長】

1月の定例教育委員会後の動きをご紹介しますと、1月28日、29日は長崎県都市教育長会、30日、31日は九州都市教育長会がございました。屋内体育館の空調の問題や、部活動の地域それぞれの課題が話題となりました。2月1日は大きなイベントが二つ、福井洞窟のイベントと、社会教育フォーラムがございました。福井洞窟の方は雨を心配しておりましたが、900人の方にお集まりいただき賑わっておりました。福井洞窟の魅力、ポテンシャルは実に素晴らしいと感じました。また、社会教育フォーラムは総合教育センターで開催されまして、こちらも参加者の方から素晴らしかったという感想をいただいております。

それから、2月12日に前期教育委員会で佐賀市に視察に行かせていただき、大変勉強になりました。委員の皆様からもいろいろなお声を聞かせていただきました。大変充実した1か月であったと思います。報告としましては、以上でございます

それでは2番目の議事録の確認ですが、12月の議事録はよろしかったでしょうか。

【全教育委員】

はい

【陣内教育長】

ありがとうございます。それでは次第の方に入っていきたいと思いますが、西沢委員が遅れて参加されますので「議題」を後に回しまして、「報告事項」からお願いいたします。

(2) 佐世保市通学区域審議会の答申について

【鳩山学校教育部次長兼学校教育課長】

報告資料P1～P8により説明

（３）令和７年度使用学校体育実技教材用図書（副読本）の選定について

【藤原学校保健課長】

報告資料Ｐ９により説明

【松野教育長職務代理者】

小学校、中学校それぞれ何社の中から選ばれていますか。

【藤原学校保健課長】

小学校は６社の中から、中学校は３社の中から選んでおります。

（４）令和６年度研修概要報告について

【高橋教育センター所長】

報告資料Ｐ１０～Ｐ１３により説明

（５）第四次佐世保市子ども読書プランの件

【田村社会教育課長】

議題資料（当日配布）により説明

【古賀委員】

家読講演会の時期について、保護者の方が参加しやすい時期に合わせていただけると、参加者が増えるのかなと思います。

【田村社会教育課長】

家読講演会の時期についてのご提案であったかと思います。ご意見ありがとうございます。適宜アンケートをとりご意見をいただきながら、参加いただきやすい時期や時間帯を検討して参りたいと思います。

【中村委員】

これだけの資料をまとめるのは大変だったと思いますが、すごく分かりやすい資料になっていると思いました。ただボリュームがあって多岐にわたっているので、その中でも、

うまくいっている部分や、課題などをお聞かせいただければと思います。

【船本社会教育課長補佐】

課題という点では、やはり子供の読書となる家庭教育、ここの部分で家読というのは非常に重要だと思うんですけども、なかなか人数が伸びないというのは大きな課題と捉えています。一番来ていただきたい年代の保護者さんへの働きかけが十分にできておりませんでしたので、アンケートなど効果的な方法を調べながら、来ていただきたい方に来ていただけるように、取り組まなければいけないと思っています。

うまくいっている部分につきましては、図書貸出数について小学校・中学校とも目標値を達成しているところでございますので、引き続き、さらに上を目指して取り組んでいかないといけないかなと思っています。また、概ね数値的なものでよかったところといいますと、学校現場での取組で蔵書率の方は、達成しており、さらに続けていければと思います。

少し足りない所と言えば、幼児教育の現場について、今年度新たに数値目標の1つとして幼児現場での数値目標を追加しておりますので、そちらも状況を確認しながら注力していきたいと思っていますところでございます。以上です。

【中村委員】

ありがとうございます。

【陣内教育長】

こちらは3部局（子ども未来部、文化スポーツ部、教育委員会）がまたがり、また教育委員会の中でも学校教育課と社会教育課と両方の部分がありますが、そこを代表して、社会教育課が作り上げてくれました。すごくご苦労だったろうと思います。お疲れ様でした。

ただ、これができ上がりですが、今後も育てていく、1回決めたからずっとやっていくものではなく、随時バージョンアップして、気づいたところはどんどん更新していくという姿勢が大事だと思っています。

それからもう1つ、PDCAサイクルですが、1回1つのPDCAサイクルに入ったら、それを作業として捉えてしまっては、去年したことをそのまま繰り返しがちなんです。だから、PDCAで実態をしっかりと把握し、見直す機会も必要だと思います。

こちらの議題について、了としてよろしいでしょうか。

【全教育委員】

はい。

（６）佐世保市学校運営協議会規則の一部改正の件

【鳩山学校教育部次長兼学校教育課長】

議題資料Ｐ１～Ｐ７により説明

【陣内教育長】

コミュニティスクールの設置目標を教えてください。

【鳩山学校教育部次長兼学校教育課長】

令和１０年までに３０校となっております。

【陣内教育長】

わかりました。では、次の３年に向けてしっかりと分析して取り組んでいかないといけないと思います。

それでは、了としたいと思いますがよろしいでしょうか。

【全教育委員】

はい。

その後、次回開催予定日を確認し、終了となった。

- - - 了 - - -